

記者発表資料

つきみやま
月見山トンネルが貫通しました

こうち なんこくあき つきみやま
高知東部自動車道(南国安芸道路)の「月見山トンネル」が貫通

○四国地方整備局土佐国道事務所が、事業を進めております高知東部自動車道(南国安芸道路)において、平成21年3月に着手した「月見山トンネル」(延長420m)が、約1年6ヶ月の工事期間を経て本日、平成22年9月24日(金)に貫通しましたのでお知らせします。

○引続き、トンネル内面のコンクリート打設等、工事推進を図り、月見山トンネルの平成23年3月の完成を図るとともに、平成22年度は夜須IC(仮称)～芸西IC(仮称)間の供用を予定しています。

平成22年9月24日

国土交通省 四国地方整備局

土佐国道事務所

本施策は、四国圏広域地方計画「N○. 5圏域の連携による発展に向けた地域力向上プロジェクト」及び「N○. 6防災力向上プロジェクト」の取組に関連します。

(お問い合わせ先)◎: 主な問い合わせ先

四国地方整備局土佐国道事務所

電話(代表)088-884-0359

改築副所長 いはら しんじ 庵原 伸二 (内線)204

◎工務課長 くろき けんじろう 黒木 賢二郎 (内線)411

高知^{こうち}東部自動車道（南国^{なんこく}安芸^{あき}道路）事業概要

○整備の目的

高知^{こうち}東部自動車道は、高規格幹線道路網を構成する一般国道55号として整備される自動車専用道路であり、四国横断自動車道と一体的に機能することにより、高知^{こうち}県内あるいは県外との高速ネットワークを形成します。それにより、高知^{こうち}県東部地域と高知^{こうち}市との県内の広域的交通の高速性、安全性を確保するとともに、現国道沿線地域の生活環境の改善、地域活動の活性化などの向上を図ります。

南国^{なんこく}安芸^{あき}道路は、高知^{こうち}東部自動車道の一環として安芸^{あき}地方生活圏と高知^{こうち}中央生活圏の連携強化を図り、高規格幹線ネットワークの形成、並行する一般国道55号の渋滞緩和に寄与します。また、今後発生が予想されている「東南海・南海地震」などの災害時の緊急輸送路と位置付けされ、高知^{こうち}県の産業や経済の発展を担う重要な路線として計画された延長約12.5kmの一般国道の自動車専用道路です。

○諸 元

路線名：高知^{こうち}東部自動車道（南国^{なんこく}安芸^{あき}道路）

事業区間：自）高知^{こうち}県南国^{なんこく}市物部^{ものべ}

至）高知^{こうち}県安芸^{あき}郡芸西^{げいせい}村西分^{むらにしぶん}

延長：12.5km

構造規格：第1種3級

設計速度：80km/h

標準幅員：10.5m（暫定2車線）

○事業費 約600億円

（うち月見山^{つきみやま}トンネル工事費約12億円(予定)）

○経 緯

- ・都市計画決定 平成11年 6月 4日
- ・整備計画 平成12年 4月 3日
- ・用地買収着手 平成14年度
- ・工事着手 平成15年度

○平成22年度工事概要

香我美^{かがみ}IC(仮称)～夜須^{やす}IC(仮称)間(延長2.9km)において、月見山^{つきみやま}トンネル工事を始め、道路改良、橋梁工事等を実施。また、夜須^{やす}IC(仮称)～芸西^{げいせい}IC(仮称)間(延長3.9km)においては、道路改良、舗装工事、付属物施設、橋梁工事等を実施し、平成22年度供用を目指します。

位置図



月見山トンネル貫通式の状況写真

月見山トンネル坑口(香我美町側)



貫通作業中(掘削状況)



貫通直後の状況



式典の状況

